

平成29年7月24日

渋川市議会議長

須田 勝 殿

新政クラブ代表 入内島 英明

会派「新政クラブ」行政視察報告の件

日時：平成29年7月18日(火曜日)～20日(木曜日)(2泊3日)

場所：18日～19日・・鹿児島県奄美大島 19日奄美市役所往訪

視察事項「奄美ふるさと100人応援団について」

19日～20日・・宮崎県小林市へ移動 20日小林市役所往訪

視察事項「地域おこし協力隊について」

視察議員：茂木弘伸、山崎雄平、丸山正三、今井五郎、山崎正男、入内島英明

(1) 鹿児島県奄美市について

奄美大島は、鹿児島空港から南の奄美空港まで380km、約50分の位置にあり。奄美市は平成18年3月20日に名瀬市・住用村・笠利町が合併し奄美市が生まれる。旧笠利村は龍郷町を挟み飛び地の奄美市である。人口43,498人、世帯数23,414世帯、面積は308.27平方キロメートル、産業別就業人口では第3次産業80.9%、第2次産業14.6% 第1次産業3.8%である。議員数24人。

「奄美ふるさと100人応援団について」・・詳細は別添資料参照

奄美市及び奄美群島出身者の方や奄美にゆかりのある人の中から日頃から奄美を売り出す分野で活躍の人達を「奄美ふるさと100人応援団」として認定している。応援団には、自身のネットワークや専門分野を活かして観光PRと物産販売に取り組む「営業マン活動」と奄美の郷土料理店や特産品販売店などの「応援団店補活動」の2種類の認定がある。

(2) 宮崎県小林市について

小林市は、南九州の中央部及び宮崎県の南西部に位置し九州のへそに位置している。平成18年3月20日に、旧小林市、旧須木村の1市1町が合併し、面積474.23キロ平方メートル、人口約4万人となり、さらに平成22年3月23日には小林市、旧野尻町の1市1町が合併し、面積562.95キロ平方メートル、人口約5万人の恵まれた自然環境と多彩な観光資源を有する県西部の中心都市、新小林市が誕生した。第1次産業8.4% 第2次産業18.0% 第3次産業72.9%である。基幹産業は農畜産業「牛の全国品評会2年連続優勝」 議員数20人。

「小林市における地域おこし協力隊について」・・詳細は別添資料参照

以上報告いたします。

記・入内島 